

介護ロボットの展示体験を行っています！

高齢者の自立支援や介護者の負担軽減を図ることが期待されている介護ロボット。介護実習・普及センターでは、令和3年6月から「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」の一環である介護ロボット相談窓口を開設し、これまで展示していた「ロボットスーツ HAL」と「マッスルスーツ」に加え、下記介護ロボットを新たに展示し体験していただくようにしました。

介護ロボットの導入を検討している検討されている事業所の皆様など、関心のある方はどなたでも体験していただけますので、お気軽にお越し下さい。

なお、小・中学校等の体験活動を受け入れている場合もありますので、事前にご連絡いただければスムーズに体験ができます。

【展示体験用介護ロボット】

《移乗支援分野》

○ロボットスーツ「HAL」（装着型） ○マッスルスーツ（装着型） ○フレアリー（装着型） ○Hakoberude（装着型） ○ロボットヘルパー SASUKE（非装着型） ○HUG-T1（非装着型）

《移動支援分野》

○ロボットアシストウォーカーRT2

《排泄支援分野》

○排尿予測デバイス D-free
○ラップポンエール2

《見守り・コミュニケーション分野》

○レガーム介護センサー ○AI スリーブ ○ネオスケア
○PALRO 高齢者福祉施設向けモデルⅢ ○チャピット

※展示体験用介護ロボットの詳細については、鹿児島県社会福祉協議会のホームページ (<http://www.kaken-shakyo.jp/>) の「介護ロボット相談窓口」からご覧いただけます。

鹿児島県介護実習・普及センター TEL 099-221-6615

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50（かごしま県民交流センター内）

展示開館時間 9:00～17:00【休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）】